

2018年平和旬間 テーマ「地上に平和を」 メッセージ「過去をふり返ることは、将来に対する責任を担うことです。」

| 場 所 | 水戸教会 | つくば教会 | 鹿島教会 | 古河教会 | 常総教会 | 前橋教会 | 高崎教会 | 群馬県東ブロック | 東松山教会 | 浦和教会 | 埼玉県西ブロック | 鹿沼教会 |
|-----------|--|-------------------------------|---|---|---|-------------------------------------|--|---|---|---|--|---|
| 開催日 時間 | 8月15日 (水) 19時 | 8月12日 (日) 12時 | 8月4日 (土) 10時 | 8月5日 (日) 9時半 | 8月5日 英語13時 ポルトガル 語18時 8月12日 スペイン語 18時 | 8月11日 (土) 10時～ 14時 | 8月11日 (土) 13時 | 8月5日(日) | 8月4日 (土) 14時 | 8月5日 (日) 10時 | | 8月4日 (土) 13時 ～16時 |
| テーマ | 聖母マリアの取り次ぎによって平和がおとずれるように | 戦争体験を語り継ぐ | 平和を考える | ミサの中で平和祈願 | 世界の平和は家庭から始まる | 知り合うことから平和を | 地上に平和を | それぞれの小教区ミサの中で平和を祈る | もみの木撤収後の被災者・被災地のその後 | | それぞれの小教区で行う | |
| 内 容 | ・聖母被昇天「平和祈願」ミサ ・ミサ後、教会前広場でロザリオを唱えながら全員でろうそく行列を行う。最後に聖体顕示式 | ・「すいとん」を食べる会 ・戦争体験のお話し | ・信徒による信仰の証 ・平和に関するDVD鑑賞 ・平和祈願ミサ | ・平和祈願ミサ（共同司式：谷司教・鈴木神父） ・谷大二司教のおはなし | ・ミサの中で世界の平和のための歌や共同祈願をする。 | ・多国籍信徒の日本での体験を分かち合う ・みことばの祭儀 | ・平和に関するDVD鑑賞 ・分かち合い ・15時からミサ | ※桐生：市民団体主催「弁護士による憲法漫談の集い」に参加 ※太田：9時半からのミサ後DVD鑑賞 ※伊勢崎：8月9日 夕方 ベトナムの人々の日本での体験を分かち合う | ・支援活動の現状について（前もみの木ベース長の話） ・分かち合い | ・ミサ後、平和に関するDVD鑑賞 ・分かち合い（教区事務所2階） | ※所沢：夏季キャンプ中、平和ミサ、分かち合い（8/12） ※7/9川越「諸宗教者の平和の祈りと集い」 ※上福岡映画観賞会 | ・講演：塚田保美氏（郷土史家）「戦時中、沖縄県民を疎開させた荒井退造の功績について」 ・平和祈願ミサ |

日本のカトリック教会は、毎年8月6日から15日までを平和旬間としています。1981年にヨハネ・パウロ二世前教皇が来日し、広島と長崎で平和のためのアピールを出されたことを機にこの平和旬間が始まりました。この10日間はカトリック信者にとって、特に平和について学び、平和のために祈り、行動する期間です。